



**図書委員 お薦めの本**



「一番の願い事は叶わない」。トラウマを抱えた梨沙は、進路、恋、友情、全てがうまくいかずにいた。そんな折、東京から静岡の高校に二月間、国内交換留学をすることに。屈託なく笑う航汰と出会い、彼と過ごすうちに梨沙の気持ちは癒されていき…。けれど、航汰への恋心に気づいた時にはタイムリミットが!? 痛くてせつない青春ストーリー。

『この恋が、かなうなら』 著者 いぬじゅん

構内に掘られた穴から見つかった化学式の暗号、教授の髪の毛が突然燃える人体発火、ホメオパシーでの画期的な癌治療、更にはクロロホルムを使った暴行など、大学で日々起こる不可思議な事件。この解決に一役かったのは、大学随一の秀才にして、化学オタク(?) 沖野春彦准教授—通称Mr.キュリー。彼が解き明かす事件の真相とは……!?



『科学探偵Mr.キュリー』 著者 喜多喜久

担当 32 HR 図書委員



**5月の話題**

**中間テスト後に読みたい本**



【テスト後に一気に読みしたい本】

書評家・ライターの江南亜美子が、おススメする最新本をピックアップ! 今回は川上未映子の『黄色い家』をご紹介します。



川上未映子待望の作品は、金と家族と犯罪が描かれる。元来の生育環境の悪さから呪われた貧困状態にある少女が、フルパワーで生き延びようとするノワール小説だ。90年代から21世紀初め、がむしゃらにピュアに、ただ生きたいがために犯罪に手を染めた彼女の姿が、圧倒的スピード感とリアリティで描かれていく。女たちの美しかったはずの共生の夢。虐げられた弱者の彼女は、さらに弱い立場の女に何をしたのか。読後の余韻に胸が締めつけられる。

『黄色い家』 著者 川上未映子

担当 31 HR 図書委員



**新しく着任された先生のおすすめの本!**

秋山 秀人先生

書名『夜と霧』

著者 V.Eフランクル

第二次世界大戦、ドイツの強制収容所で過ごした心理学者でもある筆者が体験を交えつつ、「人間」とは、「生きる」とは何かを教えてくれる、世界的にも有名な一冊。必読です!



岡部 和之先生

書名『夢をかなえるゾウ』

著者 水野敬也

400ページ以上ある本ですが、テンポよく読み進めていくことができます。壁にぶつかったり、描いていた夢とは異なる現実を知ったときなど、ヒントが見つかる自己啓発本です。第1弾~第4弾、どれからでもOK!



鈴木 杏彩先生

書名『風が強く吹いている』

著者 三浦しをん

私が高校生のとき先生に薦められて読んだ思い出の本です。天才ランナーと陸上初心者が箱根駅伝を目指す、とにかく爽やかなスポーツ小説です。スポーツへの情熱、友情、青春が詰まった一冊です。

